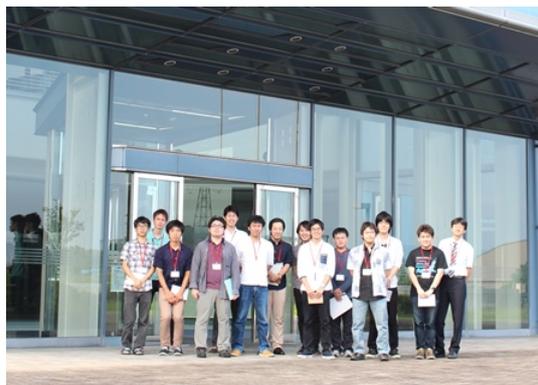


パナソニック(株)先端研究部門の見学

日時：2015年6月25日(木)

場所：パナソニック(株)先端研究部門 京阪奈研究棟

参加者：履修生13名と教員4名



パナソニックの全体説明の後、先端研究部門で取り組んでいる、人工光合成、熱発電チューブ、自立支援ロボット、呼気診断、 μ -TAS、生体電位センシング等の先端研究をそれぞれの実験室まで案内して頂き見学させて頂きました。

見学終了後は、先端研究部門で働く博士技術者の方々8名と懇談の機会を設けていただき、企業における研究開発の実態や、テーマ提案の状況など、履修生からの質問に丁寧に答えていただきました。

懇談を通して履修生からは、

- ・自分で、局面を打破できる人間が欲しいというメッセージを感じた。
- ・求める博士人材像として、自ら考えて計画を立てる能力、自ら論文を組み上げる力といった、自主自律の姿勢が求められていることがわかった。
- ・大学とは異なり、「まず目的（社会からの要求）があって、その達成には何を解決していくことが必要か」というベクトルで研究を進めており、新鮮でした。
- ・自分の専門としていなかった分野でも、積極的に取り組んでいける人が求められている事を実感した。

といった意見が寄せられました。